

2024年度前期 授業評価アンケート集計結果表 【獣・感 基礎科目分】北海道大学

					回答者数		97		
No.	設問文	平均	度数（人）／構成比（％）					有効 回答	無効 回答
			1	2	3	4	5		
			全く思わない	そうは思わない	どちらでもない	そう思う	強くそう思う		
A1	この授業の自分の出席率は（ ）％程度であった。	4.96	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%	97	0
			0	0	2	0	95		
			0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	97.9%		
A2	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	4.16	2	0	11	51	33	97	0
			2.1%	0.0%	11.3%	52.6%	34.0%		
A3	この授業1回（講義の場合90分）のための予習・復習に費やした時間（授業以外の修学時間）は平均（ ）であった。	3.01	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上	97	0
			8	20	42	17	10		
			8.2%	20.6%	43.3%	17.5%	10.3%		
A4	私はシラバスの到達目標を達成できた。	4.21	0	0	13	51	33	97	0
			0.0%	0.0%	13.4%	52.6%	34.0%		
B1	シラバスは、授業の目標、内容、評価方法を明快に示していた。	4.26	0	0	5	62	30	97	0
			0.0%	0.0%	5.2%	63.9%	30.9%		
B2	授業は全体として満足できるものであった。	4.31	0	0	7	53	37	97	0
			0.0%	0.0%	7.2%	54.6%	38.1%		
B3	この授業は、博士論文研究を遂行する上で役に立った。	4.42	0	1	5	43	48	97	0
			0.0%	1.0%	5.2%	44.3%	49.5%		
B4	この授業は、自分の専攻や関連分野における専門知識の修得に役に立った。	4.26	0	1	9	51	36	97	0
			0.0%	1.0%	9.3%	52.6%	37.1%		
C1	授業はシラバスに沿って行われていた。	4.31	0	0	6	55	36	97	0
			0.0%	0.0%	6.2%	56.7%	37.1%		
C2	授業で要求される作業量（レポート、課題、予習、復習など）は適切であった。	4.26	0	1	5	59	32	97	0
			0.0%	1.0%	5.2%	60.8%	33.0%		
C3	授業内容の難易度は適切であった。	2.93	極めてやさしい	やさしい	適切	難しい	極めて難しい	97	0
			3	14	70	7	3		
			3.1%	14.4%	72.2%	7.2%	3.1%		
C4	教員の説明はわかりやすかった。	4.23	0	0	9	57	31	97	0
			0.0%	0.0%	9.3%	58.8%	32.0%		
C5	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。	4.34	0	0	3	58	36	97	0
			0.0%	0.0%	3.1%	59.8%	37.1%		
C6	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	4.38	0	0	5	50	42	97	1
			0.0%	0.0%	5.2%	51.5%	43.3%		
C7	黒板、教科書、プリントやＡＶ機器等の使われ方が効果的であった。	4.32	0	0	6	54	37	97	0
			0.0%	0.0%	6.2%	55.7%	38.1%		

